

相手FWにプレスをかける
 廣井(右)。この日、チームは
 プレスに課題を残した
 (撮影・野澤俊介)

勝つためへの修正点浮かぶ

KOMAZAWA UNIV.



SHONAN BELLMARE



成長するために

総理大臣杯への出場権を手に入れた駒大。そのため大臣杯までの約2週間はプロを始めとし、様々な相手と練習試合を行う。その最初の相手がJ2の湘南ベルマーレとなった。彼らにとって「公式戦でプロを倒す」事は目標の一つ。練習試合とはいえ「勝つ」と言うのは何物にも代えがたい自信になる。

1本目、声を出し合い気合は十分なもののなかなかチャンスをつかめない。正確さを欠き連動出来ず、一つ一つに遅れていく場面が続く。ボールカットの場所も「チームでどこで取るか」という意思統一がなっていない(桑原一方、湘南は一つ一つダイレクトである。2タッチで展開も速く、ミスも少ない。そんな中あまりシュートが打てない状態だったが、29分宮崎のFKを善がヘディングで合わせ、ようやく先制点を上げる。2本目、開始早々湘南の石原がシュートを放つ。GK牧野が跳ね返すものの、すかさず奪われゴールへ押し込まれてしまう。8分、赤尾がフリーでボールを受けシュート。惜しくも左に反れるが、必死に喰らい付く姿を見せる。が、またしても24分浮氣からのパスに絶妙な飛び出しをみせた石田が落ちて着いて決め、この日2得点を許してしまう。平塚の地はとも書くと、1本目から出続けている選手も居るせいだが、3本目に入ると両チームとも疲れが見え始める。そして、お互い決定機を作る事が出来ず3本



善のゴールをアシストした宮崎(中央)。本人は「適当に蹴ったら 佑樹が合わせてくれた」と話した

目はスコアレスドローとなった。試合終了後、見ての通り全然ダメでした」と善が言うように、プレスのズレや修正する所はまだたくさんある。だが、「前線からのプレッシャーを掛けられて、攻撃に切り替えた時の速さは魅力的。フィジカル的な強さとして今日は学ばべきところもあった」と湘南の望月コーチは駒大サッカーを評価した。彼らには見る者を魅了するものがある。今後、どんな相手だろうとどれだけ自分たちのサッカーが出来るかが勝負の決め手。大臣杯4連覇へと新たな歴史に突き進む駒大に与えられた残りの時間、見えた課題を克服し今年も長居にイレブンの歓喜が鳴り響くことを期待したい。

(深松 美里)

2005年6月19日 大神グラウンド

1本目(30分)
駒澤大学 1 - 0 湘南ベルマーレ

【得点】(駒)巻(宮崎)
 駒澤大学 GK 牧野利昭/DF 塚本泰史、阿部琢久哉、廣井友信、筑城和人/MF 桑原 靖、鈴木亮平、宮崎大志郎、赤尾直和/FW 原 一樹、巻 佑樹
 湘南ベルマーレ GK 鈴木正人/DF 富山達行、パリシッチ、白井博幸、永里源氣/MF 中里宏司、中町公祐、石原直樹、池田昌広/FW 高田保則、佐野裕哉

2本目(30分)
駒澤大学 0 - 2 湘南ベルマーレ

【得点】(湘)2分：石原、24分：石田(浮氣)
 駒澤大学 GK 牧野利昭/DF 塚本泰史(安藤 謙)、阿部琢久哉、廣井友信、筑城和人/MF 桑原 靖、鈴木亮平、宮崎大志郎、赤尾直和(東平大佑)/FW 原一樹、巻 佑樹
 湘南ベルマーレ GK 鈴木正人(植村 慶)/DF 富山達行(渡部 翼)、パリシッチ、青柳雅信、永里源氣(城定信次)/MF 吉野智行、吉井孝輔、石原直樹(練習生)、池田昌広(鶴見聡貴)/FW 石田祐樹、佐野裕哉(森谷佳祐)

3本目(30分)
駒澤大学 0 - 0 湘南ベルマーレ

【得点】なし
 駒澤大学 GK 三栗寛士(牧野利昭)/DF 安藤 謙、廣井友信、桑原 靖、筑城和人/MF 沼守宏樹、鈴木亮平、東平大佑、宮崎大志郎/FW 小林竜樹、山下真太郎
 湘南ベルマーレ GK 植村 慶/DF 渡部 翼、ユース、城定信次/MF 練習生、ユース、森谷佳祐、鶴見聡貴/FW ユース、ユース